

【記入例（扶養削除申請）】  
\*被扶養者から外れる方が配偶者の場合

様式コード	2202	協会管掌事業所用	健康保険 被扶養者(異動)届 第3号被保険者関係届	受付印
令和 年 月 日提出 <b>事業主記入欄</b> 事業所登録番号 事業所所在地 事業所名称 事業所主事氏名 電話番号				
提出記入の個人番号(基礎年金番号)に誤りがないことを確認しました。 <small>厚生年金被保険者の配偶者にかかる届出の記載がある場合、同時に「国民年金第3号被保険者関係届」として受理し、配偶者は第3号被保険者にて、第2号被保険者を配偶者として読み替ります。</small>				
社会保険労務士記載欄 所在地				
基本主記入欄 <small>被扶養者が被扶養者登録の際に提出された場合は、被扶養者登録の際提出された個人番号(基礎年金番号)を記載して下さい。</small>				
A 被保険者欄 ① 被保険者番号 1234 ② (性別) 三幸 太郎 ③ 生年月日 1950年4月10日 ④ 収入(年収) 2,200,000 ⑤ 住 所 東京都千代田区XXOOOO-1-1				
<small>※右記欄に記入された個人番号(基礎年金番号)は、住所変更料金料です。</small>				
B 配偶者(第3号である被保険者)欄 ① 氏名 サンタクウ ハナコ ② 生年月日 1950年4月10日 ③ 由 三幸 花子 ④ 収入(年収) 2,200,000 ⑤ 住 所 東京都千代田区XXOOOO-1-1				
<small>※第3号被保険者欄の提出は「被扶養者登録(第3号被保険者)」に要件します。□</small>				
C その他の被扶養者欄 ① 氏名 ② 住 所 1. 周 席 2. 別 席				
<small>当被扶養者の「新旨」と「非扶養(実戻)」は同時に提出できません。「新旨」「非扶養」「実戻」はそれぞれ別用紙で提出してください。</small>				
<small>扶養に関する申立書(送付書類)の内容について補足する事項がある場合に記入してください。</small>				
申立の事実に相違ありません。 氏名				

個人番号を記入してください。

【記入例（扶養削除申請）】  
\*被扶養者から外れる方が配偶者以外の場合

様式コード	2202		協会管掌事務所用	健康保険 被扶養者(異動)届 国民年金 第3号被保険者関係届		受付印
令和 年 月 日提出						
事業主記入欄		提出記入の個人番号(国民年金番号)に誤りがないことを確認しました。		厚生年金被保険者の配偶者にかかる届出の記載がある場合、同時に「国民年金第3号被保険者関係届」して受理し、配偶者を第3号被保険者に、第2号被保険者を配偶者として読み替えます。		
事業主住所 事業主名称 事業主登録番号 電話番号				社会保険労務士記載欄 氏名等		
事業主登録番号 ※個人登録番号(※個人登録番号の記入欄に○で囲んでください。)被扶養者の登録番号が登録されている者は、所持枚上に登録済み扶養者登録番号(扶養登録番号)を記入することを要請します。		事業主等交付年月日 令和 年 月 日				
A.被保険者欄		① 5678 氏名 (サンヨウ)(三幸) 2019年6月1日 収入額 270万 令和2年6月1日		生年月日 2010年6月 性別 女 333344445555 住 所 千葉県XX市XXXX-1-1		
B.配偶者欄		② 三幸 小太郎 令和2年6月1日		生年月日 1980年1月 性別 男 333344445555 住 所 千葉県XX市XXXX-1-1		
C.その他の被扶養者欄		③ 三幸 一郎 令和2年6月1日		生年月日 1980年1月 性別 男 333344445555 住 所 千葉県XX市XXXX-1-1		
<b>被扶養者でなくなった日を記入してください。</b> 例 配偶者以外の方が被扶養者になった場合は「就職」、被扶養者でなくなった場合は「変更」を○で囲んでください。 <b>被扶養者でなくなった理由を○で囲んでください。</b> 例 1.死亡の場合は「死亡」、就職の場合は「就職」、社会保険に加入した場合は「就職」、収入増加の場合は「収入増加」、75歳到達の場合は「75歳の誕生日」、障害認定の場合は「障害認定」を記入してください。 <b>申立の事実に相違ありません。 氏名</b>						